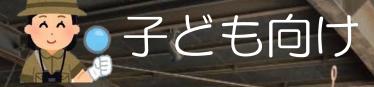
令和5年度霞ヶ浦学講座第4講



上高津貝塚と縄文時代の環境

について学ぼう

霞ヶ浦は日本第2位の大きさの湖です。霞ヶ浦は、昔はどのような環境だったので

しょうか。今から、約4,000~3,000年くらい前の縄文時代は、どのようなとろ

だったのでしょうか。霞ヶ浦の近くに数多くある貝塚から、土浦や霞ヶ浦の様子や

くらしについて学習してみましょう。

3月9日(土)

10:00~11:30

講

師:一木絵理 氏(上高津貝塚ふるさと歴史の広場 学芸員)

対象:小学生~高校生(小学生は保護者同伴)

定員:30名(要事前申込)

場:霞ケ浦環境科学センター多目的ホール

送迎バス: 土浦駅東口発 9:00 (要事前申込)

受講料:無料

写真 上高津ふるさと歴史の広場貝層断面展示施設



ポイントも

子ども向け

○小学校中学年~高学年向けの内容です。

○縄文時代のころの霞ヶ浦の様子やくらしについて学習します。

申込方法:以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①右のQRコードからインターネット申込
- ②E-mail ③FAX ④電話
- メール、FAX の場合は件名に「霞ヶ浦学講座第4講」
- と明記の上、氏名、住所、年齢(学年)、電話番号、送迎バス利用の有無をお知らせ下さい。 (個人情報はセンターのイベントに係る事務連絡以外に使用しません。)

申込先: 霞ケ浦環境科学センター(〒300-0023 土浦市沖宿町 1853 番地)

環境活動推進課 担当:小川

TEL:029-828-0962 FAX:029-828-0967 メール: tat.ogawa@pref.ibaraki.lg.ip

